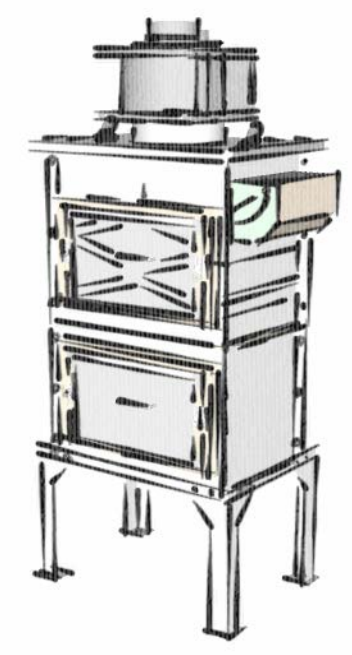
CLIE ㈱クリエ

取扱説明書

すす取君
CLC8S



お買い上げありがとうございます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき、本機の性能を充分ご理解の上で、お使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書の最後が保証書になっておりますので、大切に保存して下さい。

1. 安全の為お守り下さい。

誤った取扱いにより生じる危害、損害の程度を次のように区分しています。製品を正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止する為に、内容をよく理解してご使用下さい。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重症を負う危険、又は火災の危険が切迫して生じることが想定されることを示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性、又は火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

なお、⚠ **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠危険

据付は、お買い上げの販売店又は、専門業者に依頼して下さい。
ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災の原因になります。

地震、火災、または使用中に異常を感じた時はすぐに使用を中止してください。
あわてずファンのスイッチを停止してください。

ご自分で修理、移動や再設置はしないで下さい。
修理の知識や技術の無い方が修理あるいは、移動をされると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や怪我の原因になります。

転倒防止の処置をして下さい。
本機の据付はﾎﾞﾙﾄで完全に固定してください。さらに必要な場合はワイヤーにて固定して下さい。

本機の排気は単独排気筒にて施工のこと。

本気は消火設備ではありません。

給水管保温に関して、設置地域仕様で施工を行い凍結、破損にご注意下さい。

⚠危険

空気の吸込み口、噴出し口に指や物を入れないで下さい。

故障や怪我の原因になります。

機械の上に乗ったり、物を乗せないで下さい。

落下、転倒など怪我の原因になります。

⚠警告

点検口以外のビスを緩めたり、分解したりしないで下さい。

故障や事故の原因になります。

内部にﾌｨﾙﾀｰを入れずに、機械を作動させないで下さい。

故障や事故の原因になります。

内部ﾌｨﾙﾀｰのｾｯﾄが不完全な状態で、機械を作動させないで下さい。

故障や事故の原因になります。

内部にﾌｨﾙﾀｰ以外のものを入れないで下さい。

故障や事故の原因になります。

点検口のビスは、確実に締めた状態でご使用下さい。

故障や事故、消臭効果の低下の原因になります。

稼動中に、機器の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにﾌｧﾝの作動を停止し、ﾌｨﾙﾀｰの設置が正常か、内部に異物が入っていないか点検して下さい。 異常がみつからない場合は、お買い求めの販売店或いは、弊社に点検・修理を依頼して下さい。

そのまま使用していると、故障や事故の原因になります。

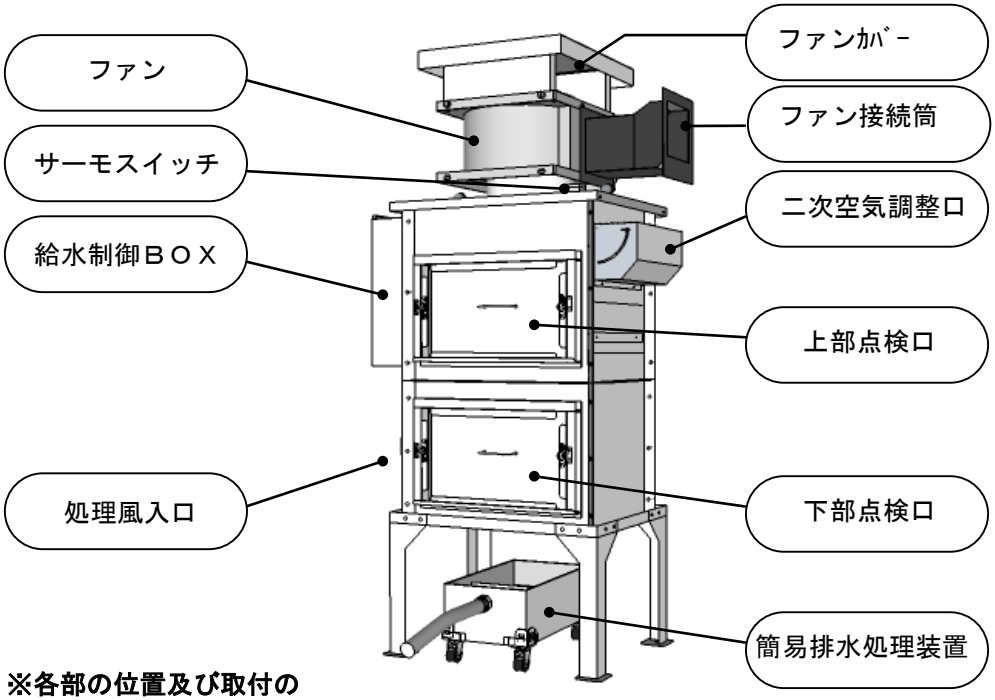
2. 主要仕様

	CLC8－F1（F2）
外形寸法（本体）	650×450×900
処理風量	10㎥/min
器具圧損	55Pa
製品重量	90kg （92kg）
接続口径	Φ200
給水口径	15A
排水口径	32A
運転時水量	0．2L/min
自動洗浄水量	10L/min
電磁弁	Φ1・100V　6W
送風機	AC100V　142W/50Hz 190W/60Hz （290W/50Hz　400W/60Hz）
ｻｰﾓｽｲｯﾁ	常閉型　自動復帰型　100℃
本体使用材料	ガルバ鋼材
本体内部部材	SUS304
支持足	SUS304
電磁弁	鍛造HC－20
噴霧ﾉｽﾞﾙ	真鍮・黄銅C3604・ｾﾗﾐｯｸ
内部配管	ｽﾃﾝﾚｽ管
Yｽﾄﾚｰﾅｰ	黄銅
給水制御BOX	ガルバ鋼材（ABSzの場合有り）
ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	亜鉛メッキ

排水処理装置			
外形寸法	360×230×180（着脱式足60）	使用材料	SUS304
排水口径	Φ45		

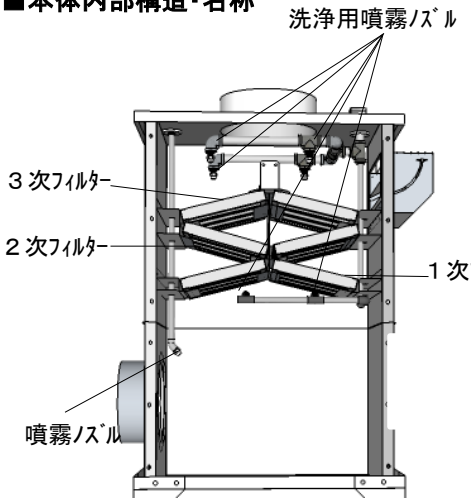
3. 各部の名称

各部の名前　＜ＣＬＣ８－Ｆ２Ｙ－ＬＳＹＡＲ＞

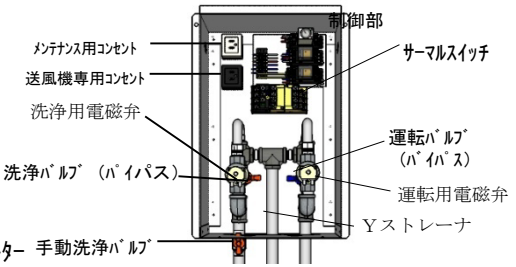


※各部の位置及び取付の有無は型式により異なります。

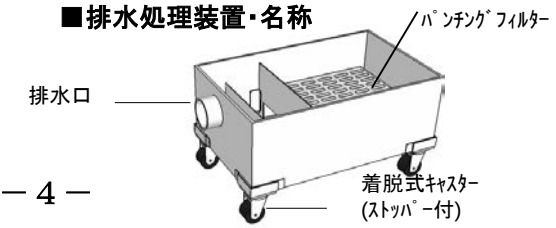
■本体内部構造・名称



■給水制御BOX・名称



■排水処理装置・名称



4. 使用方法

1. 給水元栓を開けます。

2. 送風機のｽｲｯﾁをｵﾝにして電磁弁を開いて下さい。
（給水配管工事において、予め送風機起動と同時に電磁弁が弁開になるように 操作します。）

注意

※ 給水を止めて送風機を作動させると、十分な消臭効果が得られません。
機器の稼動時は必ず給水してください。

3. 送風機のｽｲｯﾁをOFFにすると、自動的に給水が止まり、同時に洗浄用の水が噴霧されます。（出荷時設定は約3分）

※ 万一、機内が異常高温（100℃）になった場合、ｻｰﾓｽｲｯﾁにより、洗浄用電磁弁が開放され緊急噴霧されます。

注意

※ 送風機の本体周囲温度－10℃～＋50℃、常温において相対湿度90%以下にてご使用ください。 この範囲を超えますと、焼損、変形、回転不良、破損につながるおそれがあります。

電磁弁は送風機のＯＮ／OFFにより、自動的に開閉されるよう設定されていますが、故障や一時的な目詰まりにより、開閉されない場合は、下記の要領で手動操作で給水回路の開閉を行ってください。

1．送風機が止まっても、噴霧が止まらない場合

給水経路(給水制御ボックスの近く)に設置した止水バルブＡで開閉を行ってください。

2．送風機が稼動しても、噴霧が始まらない場合

ﾊﾞｲﾊﾟｽの運転ﾊﾞﾙﾌﾞＢで開閉を行ってください。

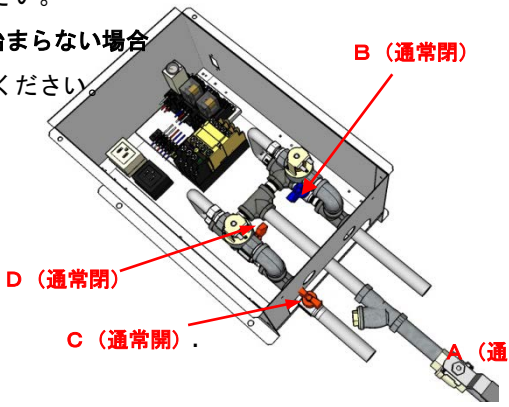
3．設定時間が過ぎても、洗浄用噴霧が止まらない場合

手動洗浄ﾊﾞﾙﾌﾞＣで開閉を行ってください。

4．送風機が止まっても、洗浄用噴霧が始まらない場合

ﾊﾞｲﾊﾟｽの洗浄ﾊﾞﾙﾌﾞＤで開閉を行ってください。

※給水制御ボックス内の凍結防止策としては、運転停止後に、ﾊﾞｲﾊﾟｽﾊﾞﾙﾌﾞを開けて、水を出したままにすることも有効です（ 気温−5度まで）

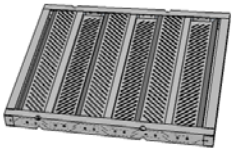


5. 保全

本機には、洗浄用ﾉｽﾞﾙが装着されています。ファン停止後、洗浄用の水が噴霧されフィルターの汚れ、目詰まりを軽減しますが、本機の性能維のために定期的にフィルター、ノズル等のお手入れをしてください。

●フィルター・壁面等内部の洗浄　定期的にﾌｨﾙﾀｰを取り外して洗浄し、同時に機器内部の洗浄を行なって下さい。

業務用洗浄剤等に漬け込んで、フィルターのスリットに汚れが残らないように、こすり落としてください。



ﾒｯｼｭﾌｨﾙﾀｰの場合は、洗浄液を吹きかけるか、浸け置きし、必ずお湯で洗い流して下さい。タワシやブラシは使わないでください。

お願い

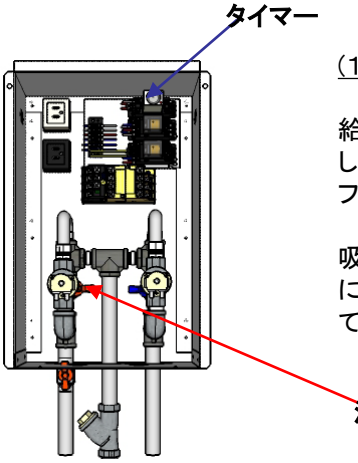
●掃除後は正しくｾｯﾄして下さい。
●日常の点検・お手入れは必ず行なって下さい。
●故障または破損したと思われるものは使用しないで下さい
●安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをお勧めします。

注意

※　対象装置（ピザ釜等）から本機までの煤によるダクトのつまりは、本機では 解消できません。 本機が正常に稼動していても、煙がきちんと排気されて いない場合、ダクトが、煤でつまっている場合が考えられます。 ダクト掃除 をしてください。

お手入れの仕方

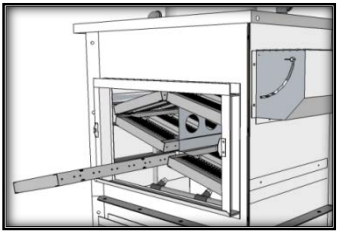
■　全ての作業は送風機の電源を切り、給水ﾊﾞﾙﾌﾞを閉じてから行なってください。
■　作業時は必ず厚手のゴム手袋等をご使用ください。



（1）　吸い込みが悪くなった場合

給水制御ボックスを開き、洗浄バルブをしばらく開きっぱなしにします。
フィルターの汚れが落ちたら洗浄バルブを閉じます。

吸い込みが悪くなる間隔が短い場合はタイマーを少し長めに設定してください（出荷時の設定はおよそ3分に設定されています）

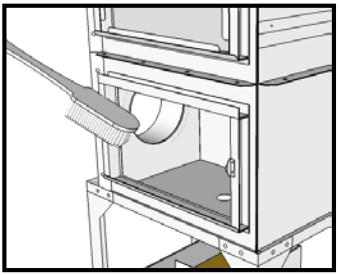


(2) フィルターの汚れがひどい場合

フィルターは洗剤に漬け込んでブラシ等でこすりおとしてください。

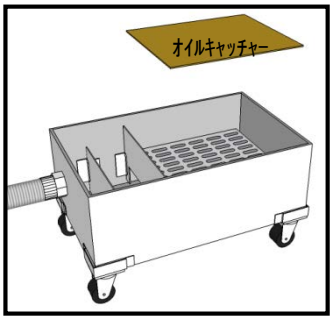
業務用アルカリ洗浄剤に浸け込んで洗い流すか、食器洗浄機で洗う方法をお勧めします。

！注意　メッシュフィルターの場合は、タワシやブラシを使わないで下さい。



(3) 下部のお手入れ

洗剤を吹き付けてから暫くしてから、ブラシ等でこすり落としてください。汚れのひどい場合は、ヘラ等でよごれをかき出してから洗い流して下さい。



(4) 排水処理装置

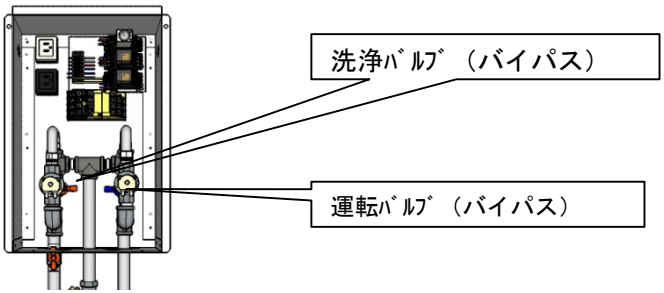
オイルキャッチャーを捨てて、内部の汚れを洗い流し、新しいオイルキャッチャーと交換してください。

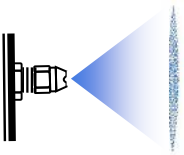
(5) 噴霧状態の確認

給水元栓を開け、給水制御ボックスのバイパスのバルブを開けて、噴霧ノズルの状態を確認し、必要な場合は噴霧ノズルを交換してください。

※機器の稼動時はバイパスのバルブは閉じています。

噴霧状態を確認したら必ずバルブを閉めてください。





正常な扇形噴霧ﾉｽﾞﾙは、
きれいな扇形噴霧を発生
します。

噴霧ﾉｽﾞﾙが詰まると、線状に噴霧されたり、
ポタポタとおちるような状態になります

⚠注意

噴霧ノズルは消耗品です。噴霧口が磨耗して口径が大きくなったままご使用を続けられますと、使用水量が増し効果が減少します。お手入れの際に噴口を確認し、必要に応じて交換して下さい。

正常な噴霧ノズル

噴霧口が磨耗した噴霧ノズル

消耗が進むと、扇形のきれいな噴霧ができなくなります。 定期的に噴霧の状態を確認して下さい。

⚠注意

※ 噴霧ﾉｽﾞﾙは噴霧口の切り込みが水平になるように取り付けてください。

⚠注意

※ 内部の掃除は、半年に1度を目安に行って下さい（設置環境により異なります。）
そのままご使用になりますと、内部が目詰まりし、振動がする場合があり、
消臭効果が減退します。

⚠危険

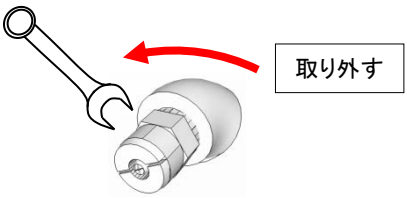
※洗浄の際は必ずファンのスイッチを切って下さい。 作業員以外の他者がファンを稼動させることのないように徹底してください。

メーカー点検のお奨め

周期的にメーカー点検をお奨めします。 噴霧ノズルの交換・フィルターの高圧洗浄及び機器の性能チェックを定期的に行うことにより、機器の処理能力を維持します。

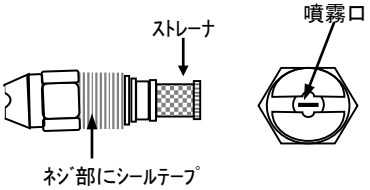
噴霧ﾉｽﾞﾙのお手入れ方法

1. 噴霧ﾉｽﾞﾙを反時計回りに廻して取り外します。
   固い場合は六角部を14mmｽﾊﾟﾅで廻して下さい。



2. 噴霧ﾉｽﾞﾙの噴霧口やｽﾄﾚｰﾅｰ部をお湯で洗い流し、
   汚れを取除きます。

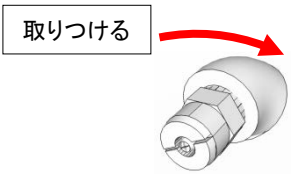
3. 洗い流しても詰まりが解消しない場合カッターで、
   噴霧口（ｾﾗﾐｯｸ部）を摺ってみると、解消する場合
   があります。

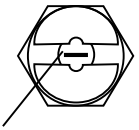


4. ﾈｼﾞ部のｼｰﾙﾃｰﾌﾟを取除き、新しく巻きなおします。

   左手に噴霧口を持ち、必ず時計回りにまきます。
   ﾃｰﾌﾟを引っ張りながら、4～5回しっかりとまいてから
   さらに強く引っ張って切ります。
   ﾃｰﾌﾟの先端を指で巻いた方向に押し付けるようにして
   ならしていきます。

5. お手入れをした噴霧ノズルを元の位置へとりつけます。





噴霧口が水平

〈Point〉

噴霧ノズルをねじ込む時は、手締めを基本とし、
噴霧口の切り込みが水平にならない場合にのみ、最後の
締め付けにスパナを使用するようにして下さい。

噴霧ノズルを締付けすぎると、内部が破損するおそれが
ありますので、ご注意下さい。

6. 上記のお手入れをしても噴霧状態が解消されない場合は、
   新しい噴霧ノズルに交換してください。

６．故障かな？と思ったら

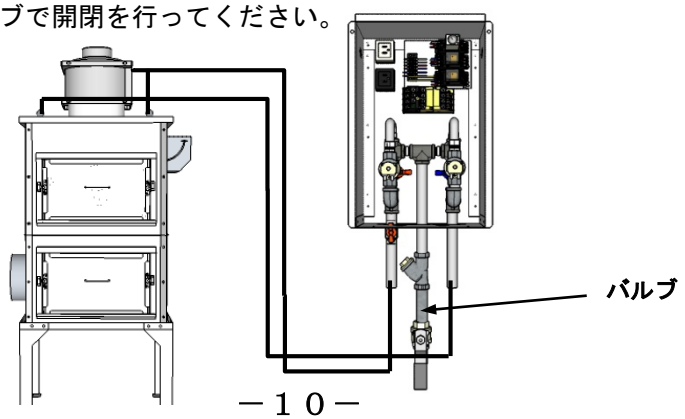
修理を依頼される前に次の点をお調べください。

現　象	考えられる原因	処　置
●異常音がする。	●フィルターが汚れて目詰まりしている ●送風機の故障・破損	●フィルターを掃除する。 ●別紙「ﾌｧﾝﾓｰﾀｰ及び羽根部交換方法」参照
●ファンが作動しても給水しない	●給水元栓が閉じている。 ●センサー・電磁弁の異常	●給水元栓を開く。 ●修理を依頼する。
●ファンが止まっても、給水が止まらない	●電磁弁のつまり ●センサー・電磁弁の異常	●別紙「電磁弁のﾒﾝﾃﾅﾝｽ」を参照 ●修理を依頼する。

※　以上の確認をしても尚、解消されないようでしたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

給水が止まらない場合の応急処置

ファンが止まっても給水が止まらない場合、給水経路(給水制御ボックスの近くに設置したバルブで開閉を行ってください。



7. 保証の明細

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お使いの当社製品が、取扱説明書の注意書きによる正常なご使用状態のもとで故障した場合、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

- 保証期間は下記の保証書に記載された年限とさせていただきます。
- 保証期間経過後の修理については、原則として有償とさせていただきます。
- 本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保存して下さい。
- 保証についての規定は、下記をご覧下さい。

保 証 書

形名	CLC8S－F1Y－ROLLL	製造番号	P15342
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
※お買い上げ日		※販売店名	
年 月 日			
保証期間(お買い上げ日より)			
本体一年間			

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意に従った正常な使用状態で故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示下さい。
3. 保証期間内であっても、次の場合は有料修理になります。
   - 使用上に誤り及び不適当な修理や改造による故障及び損傷
   - お買い上げ後の取付け場所移動、落下による故障及び損傷
   - 火災、水害、地震、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   - 本書の提示がない場合
   - 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合或いは字句を書き変えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って本保証書によって、お客様の権利を制限するものではありません。

CLIE 株式会社クリエ

■ 本 社
〒431-2102 静岡県浜松市都田町7852-17 TEL:053-428-0551 FAX :053-428-0552

■ 工場
〒932-0825 富山県小矢部市島114 TEL:0766-67-4898 FAX : 0766-67-4988